

図書館建築を読む（全 4 回講座） 第 1 回「光の構想設計」



ネット時代にこそ知的な冒険として考えたい図書館建築。古代から現代までの図書館建築を紹介し、その時代精神と知のあり方について全 4 回でお話します。第 1 回は、書物を読む行為に欠かせない「光」をめぐる図書館建築の物語です。

講師

桂 英史（かつら えいし）

1959 年長崎県生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科教授。専門はメディア理論、図書館情報学。せんだいメディアテーク(仙台市)やメディア セブン(川口市)など、国内外で新しい公共文化施設のプランニングに携わる。著書に『東京ディズニーランドの神話学』（青弓社）、『インタラクティブ・マインドー近代図書館からコンピュータ・ネットワークへ』（NTT 出版）等があり、『美しい知の遺産 世界の図書館』（河出書房新社）では日本語版監修。



桂 英史氏

開催概要

- 日時：2015 年 5 月 27 日（水）19:00～21:00（受付 18:30～）
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200 名（申込順）
- 参加費：1,000 円/回
- 申込方法：来館（1 階受付）、電話（03-3502-3340）、E メール（college@hibiyal.jp）いずれかにて
① 講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

今後の予定

- 第 2 回 「資本主義と図書館」7 月 22 日開催（5 月 25 日申込受付開始）
- 第 3 回 「知の要塞化というモダニズム」（9 月開催予定）
- 第 4 回 「図書館と都市」（11 月開催予定）